

廃プラスチックのリサイクル関連技術における最新動向

サーキュラーエコノミー、ケミカルリサイクル、家電プラスチック高度選別技術と自己循環リサイクル、
廃棄プラスチックの選別技術

【LIVE配信】【アーカイブ配信】 セミナーURLはこちら→<https://www.rdsc.co.jp/seminar/2509129>

1名分料金で
2人目無料

- ◆日時: 2025年09月05日(金) 11:00～16:40
- ◆アーカイブ配信: 9/8(月)～9/22(月)※第2部はアーカイブ配信対象外です。
- ◆受講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で55,000円(税込)から

・1名で申込の場合、**49,500円(税込)**へ割引になります。

・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計55,000円(2人目無料)**です。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【第1部】サーキュラーエコノミー社会に求められる樹脂リサイクル(11:00～12:00予定)

(国研)産業技術総合研究所
サーキュラーテクノロジー実装研究センター
マテリアルリサイクルチーム 主任研究員

武仲 能子氏

1. EUはなぜサーキュラー・エコノミーを推進するのか？
2. サーキュラー・エコノミーをめぐる動向
3. 企業へのアンケート調査結果
4. アンケート調査結果のまとめ
5. 経済性のあるプラスチックリサイクルの実現に向けて

【第2部】持続可能なプラスチック製造に向けた三菱ケミカルの取り組み(12:45～13:45予定)

三菱ケミカル(株)
サステナビリティ・渉外本部
ビジネス・サステナビリティ部 マネジャー

根本 耕司氏

1. 持続可能な石油化学産業の実現に向けて
 1. 1使用済みプラスチックのケミカルリサイクル
 1. 2使用済みアクリル樹脂のケミカルリサイクル
 1. 3使用済みシュリンクラベルの回収とリサイクル
 1. 4使用済みポリカーボネート樹脂のケミカルリサイクル
 1. 5使用済みエポキシ樹脂のケミカルリサイクル
2. 廃棄物を資源として循環させるために
3. まとめ

【第3部】家電プラスチック高度選別技術と自己循環リサイクル(13:55～15:25予定)

三菱電機(株)
サステナビリティ事業推進部
リサイクル共創センター 資源循環戦略エキスパート

井関 康人氏

1. プラスチックをとりまく社会動向
2. 家電リサイクル処理の基本構成
3. 混合プラスチック高度選別技術
4. 自己循環リサイクル(水平リサイクル)
5. サーキュラーエコノミーへリサイクルからリソーシングへ

【第4部】社会課題に応えるX線イメージング×分光技術による最新プラスチック選別技術(15:35～16:35予定)

浜松ホトニクス(株)
光半導体営業推進部・プロジェクト企画G
兼 サステナビリティ推進部 グループ長

渥美 利久氏

1. プラスチックリサイクルにおける光学選別の役割
2. プラスチック選別技術比較 / 光学選別 vs 水比重、静電
3. プラスチック選別実用事例 / X線イメージング、近赤外
4. プラスチック選別研究・検討事例 / ラマン分光、中赤外
5. 纏め、今後の展望

『廃プラスチック』セミナー申込書 FAX:03-5857-4812 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒☐LIVE/☐アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>